

株主のみなさまへ

第76期上半期のご報告

2022年4月1日から2022年9月30日まで

株式会社 **キング**



TOP MESSAGE

キンググループは
様々な環境変化に即して、
培ってきた「強み」を進化させ、
新たな「試み」を成長させ、
常に存在感のある企業を目指します

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

平素は温かいご支援を賜りまして、有難く御礼申し上げます。

ここに、第76期(2022年4月1日から2022年9月30日)における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の浸透と行動制限の緩和により、経済活動の正常化や個人消費に持ち直しの動きが見られましたが、不安定な国際情勢に起因する急激な円安の進行や原材料価格の高騰などの影響により、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界におきましても、行動制限の緩和によって外出機会が増加したことで衣料品に対する消費マインドの回復が期待されましたが、相次ぐ物価上昇の影響を受け、生活防衛意識による節約志向から慎重な購買行動が継続することとなり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、お客様にご納得いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、「上等・上質＝プレミアム」に強くこだわり、付加価値の高い商品力を徹底追求すると共に、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力してまいりました。また、収益性を重視した諸施策(販売チャネル変更、プロパー販売の強化、取引条件の見直し等)を実施し、SNSやWebサイト、LINEによる情報発信によってお客様との接点を継続することで店頭運営力の更なる向上を図ると共に、固定費を中心とした諸経費の削減や生産管理機能の強化に努めてまいりました。



代表取締役会長CEO
山田 幸雄



代表取締役社長COO
長島 希吉

質・高感度な商品づくりに引き続き注力してまいりました。また、収益性を重視した諸施策(販売チャネル変更、プロパー販売の強化、取引条件の見直し等)を実施し、SNSやWebサイト、LINEによる情報発信によってお客様との接点を継続することで店頭運営力の更なる向上を図ると共に、固定費を中心とした諸経費の削減や生産管理機能の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は39億77百万円(前年同期比9.3%増加)、営業利益は4億36百万円(前年同期比229.7%増加)、経常利益は4億68百万円(前年同期比185.6%増加)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億11百万円(前年同期比479.0%増加)となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

■アパレル事業

「上等・上質＝プレミアム」にこだわった高品質・高感度な商品づくりに注力しつつ、収益性を重視した諸施策を実施し、SNSやWebサイト、LINEによる情報発信によってお客様との接点を継続することで店頭運営力の更なる向上を図ると共に、固定費を中心とした諸経費の削減や生産管理機能の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は32億18百万円(前年同期比11.3%増加)、営業利益は1億35百万円(前年同期は営業損失1億84百万円)となりました。

■テキスタイル事業

テキスタイルのプロフェッショナルとして自己完結型ビジネススタイルの更なる進化を目指し、既存主力先の深耕化と次期主力先の開発強化、次世代人材の育成、諸経費の削減等に取り組むと共に、引き続き、「意匠力・提案力・対応力」をベースに企画提案型テキスタイルコンバーターとしての競争力の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は3億62百万円(前年同期比0.6%増加)、営業利益は32百万円(前年同期比44.6%増加)となりました。

■エステート事業

東京・京都・大阪の各不動産の賃貸事業につきましては、引き続き所有資産の更なる有効活用に取り組んだ結果、売上高は3億96百万円(前年同期比2.5%増加)、営業利益は2億73百万円(前年同期比7.9%減少)となりました。

今後の見通しにつきましては、社会・経済活動を後押しする様々な施策により緩やかな景気回復が期待されますが、一方で、国内外の諸要因の影響から物価上昇が不可避の状況にあり、ファッション衣料への消費マインドが減退することも懸念されます。

このような環境下ではありますが、当社グループでは、

- ・高品質・高感度、且つ独自性と複雑性を表現する高度な「ものづくり」= 感性
- ・他社にまねのできないパートナーシップとの取り組みという事業構造 = 科学

を武器に、環境に左右されないビジネススタイルを更に進化させてまいります。

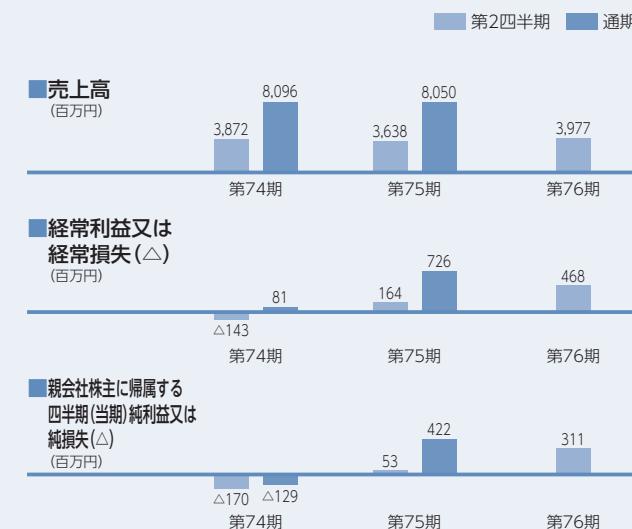
- また、
- ・SNSの活用でお客様とのコミュニケーションを強化し、
- ・Webサイトを通じて潜在的なお客様にアピール、会社認知、ブランド認知を推進すると共に
- ・ECサイト(K online)のお客様を実店舗にも誘導し、ECと実店舗との融合を目指します。

- 新たに
- ・「科学 × 感性 × サステナブル」をヴィジョンとする生活関連商品の新事業にも着手し、
- ・既存事業におきましても衣服ロスを出さない、環境負荷の少ない事業を目指してまいります。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年12月

第76期第2四半期連結決算ハイライト



Highlight

項目	第74期		第75期		第76期
	第2四半期 2020年4月 2020年9月	通期 2020年4月 2021年3月	第2四半期 2021年4月 2021年9月	通期 2021年4月 2022年3月	第2四半期 2022年4月 2022年9月
売上高	3,872	8,096	3,638	8,050	3,977
経常利益又は経常損失(△)	△143	81	164	726	468
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は純損失(△)	△170	△129	53	422	311
1株当たり四半期(当期)純利益又は純損失(△)	△9円43銭	△7円17銭	2円98銭	23円63銭	18円43銭
総資産	23,574	23,966	23,833	24,263	23,603
純資産	20,768	21,006	20,883	21,073	20,596
1株当たり純資産	1,150円26銭	1,163円43銭	1,161円75銭	1,194円80銭	1,242円25銭

第2四半期決算の概要(連結)

四半期連結貸借対照表

科 目	百万円	
	第75期第2四半期 2021年9月30日現在	第76期第2四半期 2022年9月30日現在
資産の部		
流動資産	12,555	12,269
現金及び預金	9,971	9,950
受取手形及び売掛金	702	744
商品	1,468	1,451
原材料及び貯蔵品	29	28
その他	388	100
貸倒引当金	△5	△5
固定資産	11,278	11,334
有形固定資産	8,834	9,095
建物及び構築物	2,142	2,381
土地	6,480	6,480
その他	210	232
無形固定資産	212	175
投資その他の資産	2,232	2,063
投資有価証券	1,415	1,317
長期貸付金	2	2
繰延税金資産	38	11
差入保証金	562	525
その他	228	222
貸倒引当金	△15	△14
資産合計	23,833	23,603

科 目	百万円	
	第75期第2四半期 2021年9月30日現在	第76期第2四半期 2022年9月30日現在
負債の部		
流動負債	1,751	1,649
支払手形及び買掛金	675	601
有償支給に係る負債	73	56
短期借入金	380	380
1年内返済予定の長期借入金	50	—
未払法人税等	60	143
賞与引当金	118	114
役員賞与引当金	6	8
その他	386	345
固定負債	1,199	1,357
長期借入金	—	100
長期未払金	166	166
退職給付に係る負債	181	165
資産除去債務	127	128
長期預り保証金	723	797
負債合計	2,950	3,007
純資産の部		
株主資本	20,435	20,214
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	12,246	12,767
自己株式	△2,284	△3,025
その他の包括利益累計額	445	375
純資産合計	20,883	20,596
負債及び純資産合計	23,833	23,603

四半期連結損益計算書

科 目	百万円	
	第75期第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	第76期第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
売上高	3,638	3,977
売上原価	1,572	1,751
売上総利益	2,065	2,226
販売費及び一般管理費	1,932	1,789
営業利益	132	436
営業外収益	33	34
受取利息	1	1
受取配当金	15	23
仕入割引	6	5
雇用調整助成金	2	—
その他	7	4
営業外費用	2	2
支払利息	1	1
その他	0	0
経常利益	164	468
特別利益	0	0
固定資産売却益	0	0
特別損失	69	2
固定資産除却損	15	2
臨時休業等による損失	54	—
税金等調整前四半期純利益	95	466
法人税、住民税及び事業税	29	132
法人税等調整額	11	22
四半期純利益	53	311
親会社株主に帰属する四半期純利益	45	241

事業セグメント別売上高

区 分	百万円	
	第75期第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	第76期第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
アパレル	2,890	3,218
テキスタイル	360	362
エステート	386	396
合 計	3,638	3,977

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	百万円	
	第75期第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	第76期第2四半期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	35	440
投資活動によるキャッシュ・フロー	△366	△199
財務活動によるキャッシュ・フロー	△166	△768
現金及び現金同等物の増減額	△497	△527
現金及び現金同等物の期首残高	10,469	10,478
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,971	9,950

■会社の概要 (2022年9月30日現在)

会社名 ● 株式会社キング
 設立 ● 1948年9月
 資本金 ● 23億46百万円
 社員数 ● 157名(グループ)
 197名(店頭販売員等を含む)

主要事業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)
 (グループ) テキスタイル(プリント・無地先染)
 エステート

■役員 (2022年9月30日現在)

代表取締役会長CEO ● 山田 幸雄
 代表取締役社長COO ● 長島 希吉
 取締役専務執行役員 ● 石井 修二
 取締役専務執行役員 ● 四反田 孝
 取締役 ● 澤田 眞治郎
 取締役 ● 藤井 卓也
 常勤監査役 ● 苗村 尚志
 監査役 ● 平居 新司郎
 監査役 ● 浅見 雄輔

(注) 1. 取締役の澤田眞治郎氏、藤井卓也氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。
 2. 監査役の平居新司郎氏、浅見雄輔氏は、社外監査役であります。

■事業所

●東京本社
 〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目14番9号 TEL(03)3490-1371
 ●大阪店
 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番7号 TEL(06)6368-7800
 ●京都本店
 〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番の1 TEL(075)681-9110
 ●渋谷店
 〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目6番6号 TEL(03)3476-0260

■株式の状況 (2022年9月30日現在)

●株式の総数及び株主数

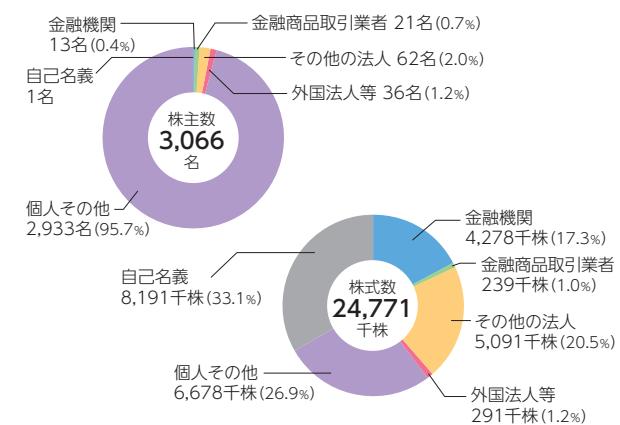
発行可能株式総数	95,572,000株
発行済株式の総数	24,771,561株
当第2四半期末現在株主数	3,066名

●大株主

株主名	株式数(千株)
キング共栄会	1,176
一般財団法人 山田育英財団	1,125
株式会社 中央倉庫	1,014
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	868
株式会社 三菱UFJ銀行	850
株式会社 京都銀行	842
大同生命保険 株式会社	840
有限会社 ワイ・エンタープライズ	800
山田幸雄	731
日本生命保険 相互会社	503

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 2. 当社は、自己株式 8,191千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

●株式の所有者別分布



■株主メモ

事業年度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 ● 定時株主総会 3月31日
 ● 剰余金の配当 期末 3月31日

定時株主総会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人
 特別口座の口座管理機関 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 スタンダード市場

公告の方法 ● 当社のホームページに掲載いたします。
https://www.king-group.co.jp/c_ir.html
 ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と合わせて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

ご優待内容

- (1) 図書カードの贈呈
 3月31日現在の株主様
 ●保有株式500株以上1,000株未満の株主様 500円分の図書カードを贈呈
 ●保有株式1,000株以上2,000株未満の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈
 ●保有株式2,000株以上の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈
- (2) 当社ファミリーセールご招待
 ①3月31日現在の100株以上保有の株主様
 ●6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
 ●6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈
 ②9月30日現在の100株以上保有の株主様
 ●12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
 ●12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

EC SITE

.K online



<https://dot-k.jp>

KINGCO.,LTD.

<https://www.king-group.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。